



芦屋室内合奏団

Ashiya Chamber Orchestra

創立 50 周年記念演奏会

50th Anniversary Concert

伊丹アイフォニックホール

ITAMI Aiphonic Hall

平成 27 年 9 月 26 日 (土)

Saturday, September 26, 2015

開場 午後 1 時 30 分

Doors Open at 1:30 p.m.

開演 午後 2 時

Starts at 2 p.m.

00.00・0 00360



ごあいさつ

芦屋室内合奏団は1965年に芦屋市浜町の橋本邸で発足し、今年創立50周年を迎えました。50年という年月の間に団員の入替わりも多くありましたが、アマチュアでも質の高い音楽を演奏するという発足当時の熱い想いが、当団の活動の原動力として途絶えることなく受け継がれています。

本日は第一部では、当団の50年の歴史の中で特に意味深い作品を、OBとの合同演奏も含めて演奏します。第二部では、初めて取り組むピアソラの作品で、関西フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターの岩谷祐之先生との共演の機会をいただき、団員一同感動をもって練習に取り組んできました。

この伝統も、演奏会にいらしてくださるお客様、ご指導してくださる指揮者・トレーナーの諸先生方、活動を陰で支えてくださるホール・練習施設・演奏会スタッフの皆様、団員をサポートしてくれる家族、多くの方々のご協力とご支援あつての賜物と心より感謝しております。

これからも様々な作品にチャレンジして、上質な音楽を目指して活動してまいりますので、引き続き皆さまの温かいご支援・アドバイスの程よろしくお願い申し上げます。

2015年9月 芦屋室内合奏団 団長 鈴木 雄二
団員一同

Program

(第一部)

モーツァルト ディヴェルティメント ニ長調 K.136 (OBとの合同演奏)

W.A.Mozart

Divertimento in D Major K.136

第一楽章 *Allegro*

第二楽章 *Andante*

第三楽章 *Presto*

チャイコフスキー 弦楽セレナーデ ハ長調 作品48

P.I.Tchaikovsky

Serenade for Strings C Major Op.48

第一楽章 *Pezzo in forma di Sonatina; Andante non troppo - Allegro moderato*

第二楽章 *Walzer; Moderato. Tempo di Valse*

第三楽章 *Elegie; Larghetto elegiaco*

第四楽章 *Finale (Tema Russo); Andante - Allegro con spirito*

～～～ 休 憩 ～～～

(第二部)

ピアソラ ブエノスアイレスの四季 (独奏ヴァイオリンと弦楽オーケストラのための)

A.Piazzolla

Las Cuatro Estaciones Porteñas: For Solo Violin and String Orchestra arranged by Leonid Desyatnikov

夏 *VERANO PORTENO; Allegro*

秋 *OTONO PORTENO; (Allegro)*

冬 *INVIERNO PORTENO; Andante moderato*

春 *PRIMAVERA PORTENO; Allegro*

独奏ヴァイオリン 岩谷 祐之 (関西フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター)

Solo Violin: Sukeyuki Iwatani

指揮 酒井 睦雄 (相愛大学教授) *Conductor: Mutsuo Sakai*

演奏 芦屋室内合奏団 *Ashiya Chamber Orchestra*

ソリスト

■岩谷 祐之 独奏ヴァイオリン

1977 年生まれ。

4 歳より天理教音楽研究会弦楽教室にて東儀祐二、五十嵐由紀子の両氏に師事。

1993 年 関西フィルハーモニーとサン＝サーンスのヴァイオリン協奏曲を共演。

1993 年より東京音楽大学附属高等学校にて、久保陽子氏に師事。

1993～1997 年 倉敷音楽祭にオーケストラのメンバーとして参加。

1998 年 第 67 回日本音楽コンクール(毎日新聞社、NHK 共催)ヴァイオリン部門第 3 位入賞。

1999 年 第 68 回日本音楽コンクールヴァイオリン部門第 1 位入賞。松下賞、レウカディア賞、鷺見賞を受賞。

2001 年 フランスへ留学。パリにてボリス・ギャリツキー氏に師事。

2003 年 ラジオフランスフィルハーモニックオーケストラにて 2nd Violin 首席奏者を務める。

2005 年 兵庫県芸術文化センター付属オーケストラ (略称 HPAC) に入団。

2008 年 関西フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターに就任。

2009 年 兵庫県芸術奨励賞を受賞。

2010 年 TOKI 弦楽四重奏団の第一ヴァイオリンに就任。

2012 年 咲くやこの花賞を受賞。

2013 年 大阪、名古屋、東京で初の自主リサイタルを開き、各地で絶賛を受ける。

出典：関西フィルハーモニー管弦楽団ホームページ(<http://www.kansaiphil.jp/modules/profile/gakudanin/master.html>)

曲目解説

■モーツァルト作曲 ディベルティメント K.136

モーツァルト(1756-1791)が 16 歳の時に作曲した明るく美しい作品です。単刀直入に始まる冒頭のメロディは、モーツァルトの名旋律の中でも特に爽やかなものです。全曲を通じて晴れ渡った青空や、優しい雰囲気を感じられます。当団の第一回演奏会(1965 年)でプログラムの最後に演奏された記念すべき作品です。50 周年記念演奏会のオープニングとして OB と一緒に演奏させていただきます。(Y.S)

■チャイコフスキー作曲 弦楽セレナーデ

チャイコフスキー(1840-1893)がモーツァルトへのオマージュとして作曲した名曲で、抒情的で美しいメロディが印象的です。重厚な響きで始まり軽快な流れの第一楽章に続き、第二楽章はメランコリックな雰囲気のワルツになります。第三楽章のエレジーはロシア風の悲歌という感じで、最終楽章はロシア民謡の主題が躍動感に満ちています。当団では、創立から四半世紀の 25 周年記念演奏会、2001 年ドイツ演奏旅行、そして 40 周年記念演奏会という節目の演奏会で演奏してきました。1 曲目のディヴェルティメント K.136 と共に当団にとって掛け替えのない作品です。(Y.S)

■ピアソラ作曲 ブエノスアイレスの四季 (独奏ヴァイオリンと弦楽合奏のための)

ピアソラ(1921-1992)はアルゼンチンの作曲家、バンドネオンの名手でクラシックやジャズの手法を伝統的タンゴに導入し新風を吹き込みました。「ブエノスアイレスの四季」は首都ブエノスアイレスの四季の移ろいを表現したもので、1965 年にまず「夏」が作曲され、全曲完成までに 5 年を要しました。1965 年は奇しくも当合奏団創立年に重なります。当初の編成は五重奏(ヴァイオリン、ピアノ、ギター、コントラバス、バンドネオン)でしたが、その後様々な編成で親しまれています。本日演奏するのは 1996 年にロシアの作曲家デシャトニコフがヴァイオリニスト・クレメルの協力を得てヴィヴァルディの「四季」と関連付けて独奏ヴァイオリンと弦楽合奏のために編曲したものです。ブエノスアイレスでは四季が北半球と逆転するため、例えば「夏」にヴィヴァルディの「冬」の断片を引用するなどの工夫も凝らしています。駒の手前を弓で弾く、弓の棹で弦を叩く等の打楽器的表現を加えたタンゴのリズムに乗せて、独奏ヴァイオリンが華麗な超絶技巧や叙情的で流麗な瞑想的旋律でピアソラの四季を彩ります。(Y.T)

プロフィール

■酒井 睦雄 指揮、音楽監督

桐朋学園高等学校音楽科を経て1971年桐朋学園大学卒業。指揮を斎藤秀雄、秋山和慶両氏に、クラリネットを北爪利世、二宮和子、F. フックス各氏に師事。1971年より相愛オーケストラ指揮者、1977年ザルツブルクにてO. スイトナー氏に師事。同年、東京にてS. チェリビダッケ氏のゼミナールに参加。

2001年には芦屋室内合奏団を率いてドイツのバンベルクにてバンベルク交響楽団員とともにニューイヤーコンサート、ドレスデンにてフラウエン教会落成記念コンサート等を行い好評を博す。

2005年第19回京都芸術祭音楽部門京都府知事賞受賞。相愛大学教授として音楽専門家の育成にあたる傍ら、1974年より芦屋室内合奏団音楽監督、高知大学管弦楽団常任指揮者、京都薬科大学管弦楽団常任指揮者をつとめる等、アマチュア合奏団の発展にも尽力している。現在、相愛大学附属音楽教室室長。

出典：相愛大学ホームページ(<http://www.soai.ac.jp/univ/teacher/ebisudani.html>)

■河村 典子 アンサンブル指導

3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園付属子供のための音楽教室、桐朋女子高等音楽学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部を4年目に退学、同じ年に、西ドイツ政府給費留学生となり渡独。ミュンヘン音楽大学、エッセン音楽大学、ベルリン芸術大学にて研鑽を積む。久保田良作、ジャン・ローラン、サシュコ・ガヴリロフ各氏に師事。

チューリッヒを拠点に積極的なソロ、室内楽の演奏録音活動を行い、スイス・ドイツにおける古城コンサート鑑賞ツアー、乙女文楽コンサートツアー、スイス外務省広報部との協働によるENISHIプロジェクトなどのプロデュースも手がけている。また、室内楽セミナーも積極的に開催し、毎年軽井沢にて春・夏の室内楽ワークショップを行うなど後進の指導にあたっている。2011年より芦屋室内合奏団を指導。

出典：オフィスN ホームページ(<http://www.chambermusic.jp/norikokawamura.htm>)

■芦屋室内合奏団

Members

ヴァイオリン	:	伊藤 恵子	喜多 智佐子	小西 一美	白石 知哉	鈴木 光比古
		鳥丸 安雄	橋本 栄子	藤本 恭子	堀田 純子	○三村 誠子
		山上 万起子	◎吉岡 道子	大谷 差智子**	古賀 美里**	徳永 昭子**
		堀江 節子**				
ヴィオラ	:	鈴木 信子	鈴木 道子	○鈴木 雄二	水谷 和彦	徳永 正雄**
チェロ	:	○鳥丸 直子	堀田 一之	宮崎 晴夫	小西 薫*	嶋田 輝史**
コントラバス	:	○末松 秀樹	樋口 和夫***			

(◎: アシスタントコンサートマスター ○: パートリーダー *: 団友 **: OB ***: 賛助)

Officials

団長	:	鈴木 雄二	コンサートマスター	:	鳥丸 安雄
インスペクター	:	吉岡 道子	事務局	:	伊藤 恵子
会計	:	堀田 純子	監事	:	末松 秀樹

♪ 第50回定期演奏会のご案内 ♪

日時 2016年9月25日(日) 14時開演(予定)
場所 うはらホール(東灘区民センター)

団員募集 以下のパートで団員を募集しています

ヴィオラ 1名
コントラバス 1名

詳しくはホームページをご参照ください。

芦屋室内合奏団ホームページ <http://orchestra.musicinfo.co.jp/-ACO/>

(このホームページは、クラシック音楽情報センター(<http://www.musicinfo.com>)より、サーバーの無償使用の提供を受けています)



ホームページ